

胃・子宮検診を受けましょう

胃検診会場と検診日	
保健医療センター	8月22日(月)
	8月23日(火)
	9月20日(火)
	10月3日(月)
	10月4日(火)
六地藏公会堂	8月29日(月)
	9月9日(火)
木幡公民館	8月25日(火)
	9月13日(火)
	9月24日(水)
宇治小学校	9月7日(火)
	9月17日(月)
三室戸集会所	8月31日(火)
	9月19日(火)
	9月29日(火)
城南荘集会所	9月3日(土)
	9月28日(火)
開公民分館	9月2日(金)
	9月21日(火)
伊勢田小学校	9月6日(火)
	9月16日(火)
西小倉集会所	8月24日(火)
	9月5日(月)
	9月22日(火)
	9月27日(火)
小倉小学校	10月1日(土)
	8月26日(金)
	9月1日(火)
大久保小学校	9月12日(月)
	8月27日(土)
	9月8日(火)
旦原公会堂	9月14日(火)
	8月30日(火)
	9月26日(月)

子宮検診医療機関と検診日時							
所在地	医療機関名	検診曜日	時 間	所在地	医療機関名	検診曜日	時 間
本幡	山本医院	月・火・金	午前9時～12時	小倉	平田医院	月～土	午前9時～12時
		午後3時～6時				月～土	午前9時～12時
	秋岡産婦人科	月～土	午前10時～11時30分		宇治川病院	月～金	午前9時～12時
五ヶ庄	宇治病院	月・火・金	午後6時～8時	久野医院	月～金	午後6時～8時	
		火・木・金	午前9時～11時30分			月～土	午前9時～12時
	重永医院	月～土	午前9時～12時		稲垣産婦人科	月～土	午前9時～12時
宇治	都倉病院	月・水・金・土	午前9時～12時	伊勢田	月～土	午後6時～8時	
		午後3時～6時				月・火・金	午後6時～8時
	近藤産婦人科	月～土	午前9時～12時		ヨシタ産婦人科	月～土	午前8時30分～12時
			午後6時～8時	大久保	月・水・金	午後4時～6時	
						月・水・金	午後4時～6時
				久田病院	火・水・木	午前9時～12時	

《注意事項》 ● 検診 上記医療機関のいずれかで、昭和58年9月1日～11月30日の間に受けていただきます。なお定員は6,000人です。(先着順)
● 受診対象者 昭和58年4月1日現在満30歳以上の人です。
● 受診方法 お届けする受診票と住所事項をお読みの上、受診票を持って各医療機関で直接受診してください。
● 検診料 1,000円(各医療機関で支払っていただきます)。

今年は手軽ながき申し込みで

市では、市民の健康を守るため今年も胃・子宮検診を実施します。今年度から検診料は一部負担していただくことになりましたが、一人でも多くの人に受診していただくため、胃・子宮検診とも定員を増やしました。早期発見と早期治療は病気を克服する決め手です。年に一度の機会ですからぜひ受診してください。

申し込みでいい

申し込み期間：8月11日～8月17日(8月17日消印有効)
申し込み方法：はかきです。あて先は宇治市役所保健予防課。下の書式に従って書きください。記入し足りない場合や、電話での申し込みは受け付けません。申し込みを受け付けた人には受診票をお送りします。受診票を持って直接検診を受けてください。

※ 検診料免除事項

次の事項に該当する人は、検診料が免除されます。
① 満70歳以上の人 ② 65歳～69歳の人で、医療受給者証をお持ちの人 ③ 生活保護受給の人 ④ 市民税非課税世帯の人
▼ 問い合わせ：宇治市保健予防課(23141)まで。

申し込み書式

はかき一枚につき、一検診・一名のみ記入してください。

表(あて先)

宇治市宇治昆管33
宇治市役所
保健予防課
行

裏(胃検診用)

胃検診申込書
第一希望 月 日 日 会場名
第二希望 月 日 日 会場名
第三希望 月 日 日 会場名
住 所
氏名(ふりがな) 男女別
電話番号
生年月日 年齢
※上記の検診料免除事項に該当される人はその番号を書いてください。

裏(子宮検診用)

子宮検診申込書
検診医院
住 所
氏名(ふりがな)
電話番号
生年月日 年齢
※上記の検診料免除事項に該当される人はその番号を書いてください。

くらしと防災

地震に備えて

日本は、世界有数の地震国であり、昔から何回となく大地震が襲われてきた。ききな被害を受けてきました。最近では、日本海中部地震の発生で、多数の死傷者や財産の損害が出たことはまじき。

防げぬ地震 防げる震災

▼ クラッときたら火の始末を



① 地震で怖いのは、二次災害の火災です。これは実は、気が動転して消し忘れによることが多いです。揺れが強い時でも、一時避難の必要は必ず火を消し切りましょう。書庫から、小まめに火を止める習慣をつけることが大切です。

▼ 下物や倒壊物の多い狭い路地の通行に避けましょう。
▼ 街中では鉄筋つくりのビルやパニックに注意し、建物の中か、倒壊物の恐れ

▼ 家族の連絡場所、避難経路、避難場所を事前に確認しておきましょう。
▼ 地震が起きたら、下運動から始まり、主要震動の継続時間は一分前後です。一分過ぎれば直接の危険は過ぎたものと考えるべきです。家の中では、丈夫な家具に身を寄せたり、机の下に身を寄せたり、なにもにのりません。あわてて戸外へ飛び出すのは危険です。
▼ 人の多数がいる場所では、差をけけ合ひましょう。

地震の心得

白ごころの用意
▼ 携帯ラジオ、懐中電灯、ローソク、マッチ、薬品
た記憶に新しいところですが、地震予知の研究は盛んに行われており、また、残念ながら未だ未だ活用化されていません。
地震は季節や時刻に起こるもの。このことを念頭に、つぎの場合、各個人が適切な処置を取れるよう平常から心掛けておくことが大切です。
▼ 地震の予知は、地震予知の連絡所、避難経路、避難場所を事前に確認しておきましょう。
▼ 地震が起きたら、下運動から始まり、主要震動の継続時間は一分前後です。一分過ぎれば直接の危険は過ぎたものと考えるべきです。家の中では、丈夫な家具に身を寄せたり、机の下に身を寄せたり、なにもにのりません。あわてて戸外へ飛び出すのは危険です。
▼ 人の多数がいる場所では、差をけけ合ひましょう。